

ニュースレター

2021 年度 1 月輸出船契約実績

令和 4 年 2 月 16 日

日本船舶輸出組合

本組合は、2021 年度 1 月の輸出船契約実績をとりまとめた。

1 月の一般鋼船の契約は、別添資料の通り、14 隻、541,400 総トンであった。船種別内訳は、貨物船が一般貨物船 1 隻、9,990 総トン、バラ積船がハンディ型 6 隻、147,510 総トン、ハンディマックス型 2 隻、69,800 総トン、ケープサイズ型 3 隻、281,400 総トン、油送船がプロダクト船 1 隻、30,600 総トン、その他が冷凍運搬船 1 隻、2,100 総トンとなっている。2021 年度 4～1 月分の輸出船受注量は 254 隻、12,058,510 総トンとなった。

契約態様は、当月受注分では、トン数ベース（以下同じ）で、円建契約が 7.9%、円・外貨ミックスが 0.0%、外貨建が 92.1%、現金払契約が 100%、商社契約が 6.1%であった。2021 年度 4～1 月分では、円建契約 6.6%、円・外貨ミックスが 2.9%、外貨建が 90.5%、現金払契約が 100%、商社契約が 17.5%となっている。

納期別内訳は、当月受注分では、2023 年度ものが 87.1%、2024 年度ものが 12.9%となっている。2021 年度 4～1 月分では、2022 年度ものが 27.7%、2023 年度ものが 52.0%、2024 年度ものが 17.8%、2025 年度ものが 2.5%となっている。

一方、通関実績は、当月分が 15 隻、75 万総トンとなり、2021 年度 4～1 月分では、157 隻、758 万総トンとなった。

その結果、2021 年度 1 月末の輸出船手持工事量は、386 隻、1,850 万総トンとなった。

\*2021 年 11 月の契約分で一部船種変更があったので、次の通り訂正する。

『バラ積船が ハンディ型 7 隻、174,700 総トン、ハンディマックス型 4 隻、142,800 総トン、パナマックス型 6 隻、263,300 総トン、ケープサイズ 2 隻、187,200 総トン、油送船が LPG/アンモニア運搬船 1 隻、51,000 総トン、ケミカル船 1 隻、18,100 総トンとなっている。』

以 上

## 2021年度1月輸出船契約実績

2022年2月16日  
日本船舶輸出組合

	前年度		2021年度								合 計		参 考			
			4～9月		10月		11月		12月		1月		4～1月		2021年1～12月	
	隻	総トン	隻	総トン	隻	総トン	隻	総トン	隻	総トン	隻	総トン	隻	総トン	隻	総トン
貨物船	52	2,765,090	29	2,006,650	9	810,980	9	398,590	6	80,860	1	9,990	54	3,307,070	80	4,569,570
バラ積船	95	4,469,700	128	5,769,300	5	253,100	19	768,000	11	408,300	11	498,710	174	7,697,410	203	9,049,200
油送船	29	1,711,500	12	737,900	1	50,400	2	69,100	8	154,630	1	30,600	24	1,042,630	34	1,576,930
油鉦兼用船	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	1	1,030	1	9,300	0	0	0	0	0	0	1	2,100	2	11,400	1	9,300
計	177	8,947,320 (112.2) <4,056,700>	170	8,523,150 (298.4) <3,769,410>	15	1,114,480 (151.5) <513,023>	30	1,235,690 (156.9) <627,737>	25	643,790 (73.2) <377,391>	14	541,400 (44.8) <243,057>	254	12,058,510 (186.4) <5,530,618>	318	15,205,000 (209.1) <6,987,508>

(注) 対象は本組合の組合員会社が契約した500総トン以上の鋼船である。

( ) は前年度同月比。

< > はCGT。

## 2021年度1月輸出船通関実績

2022年2月16日  
日本船舶輸出組合

	前年度		2021年度										合 計		参 考	
	隻	総トン	4～9月		10月		11月		12月		1月		4～1月		2021年1～12月	
			隻	総トン	隻	総トン	隻	総トン	隻	総トン	隻	総トン	隻	総トン	隻	総トン
貨物船	27	1,000,548	15	908,238	3	153,638	6	313,823	3	141,220	1	18,658	28	1,535,577	44	2,231,104
バラ積船	175	7,458,729	68	2,575,897	11	577,572	10	454,864	4	156,694	9	368,790	102	4,133,817	137	5,506,307
油送船	33	1,702,736	18	1,476,837	0	0	3	72,544	0	0	5	360,845	26	1,910,226	30	2,201,248
油鉦兼用船	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	1	1,238	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1,238	1	1,238
計	235	10,162,013 (68.9) <4,648,304>	102	4,962,210 (94.4) <2,188,740>	14	731,210 (102.3) <316,685>	19	841,231 (117.4) <422,591>	7	297,914 (81.6) <148,789>	15	748,293 (73.6) <323,265>	157	7,580,858 (93.9) <3,400,070>	212	9,939,897 (88.5) <4,511,207>

(注) 対象は本組合の組合員会社が契約した500総トン以上の鋼船である。

( ) は前年度同月比。

< > はCGT。

## 2021年度1月末輸出船手持工事量

2022年2月16日  
日本船舶輸出組合

	隻	総トン
2020年度3月末 手持工事量(A)	294	14,424,590 (6,388,035)
2021年度4月～1月 受注量(B)	254	12,058,510 (5,530,618)
2021年度4月～1月 輸出通関量(C)	△157	△7,580,858 (△3,400,070)
調整(D)		△406,212 (△124,237)
2021年度1月末 手持工事量(A+B+C+D)	386	18,496,030 (8,394,346)
2021年度引渡分	25	1,237,900 (548,582)
2022年度引渡分	176	8,242,140 (3,720,116)
2023年度引渡分	137	6,512,990 (2,917,049)
2024年度引渡分	41	2,201,900 (1,064,498)
2025年度以降引渡分	7	301,100 (144,101)

( ) はCGT。